



2026年3月期 決算短信補足資料

株式会社クロスキャット（東証プライム 証券コード：2307）

2026年5月13日

1. 2026年3月期 決算の概要（連結）

- 売上高は金融、公営競技・スポーツ振興くじ向けを中心に好調に推移したことにより**期初予想を上回る結果**となった
- 利益では、人的資本への投資を積極的に実施したものの、高い稼働や増収が寄与し**期初予想を上回る結果**となった
- 前期比でも増収増益となり**5期連続で過去最高の売上高及び利益を達成**

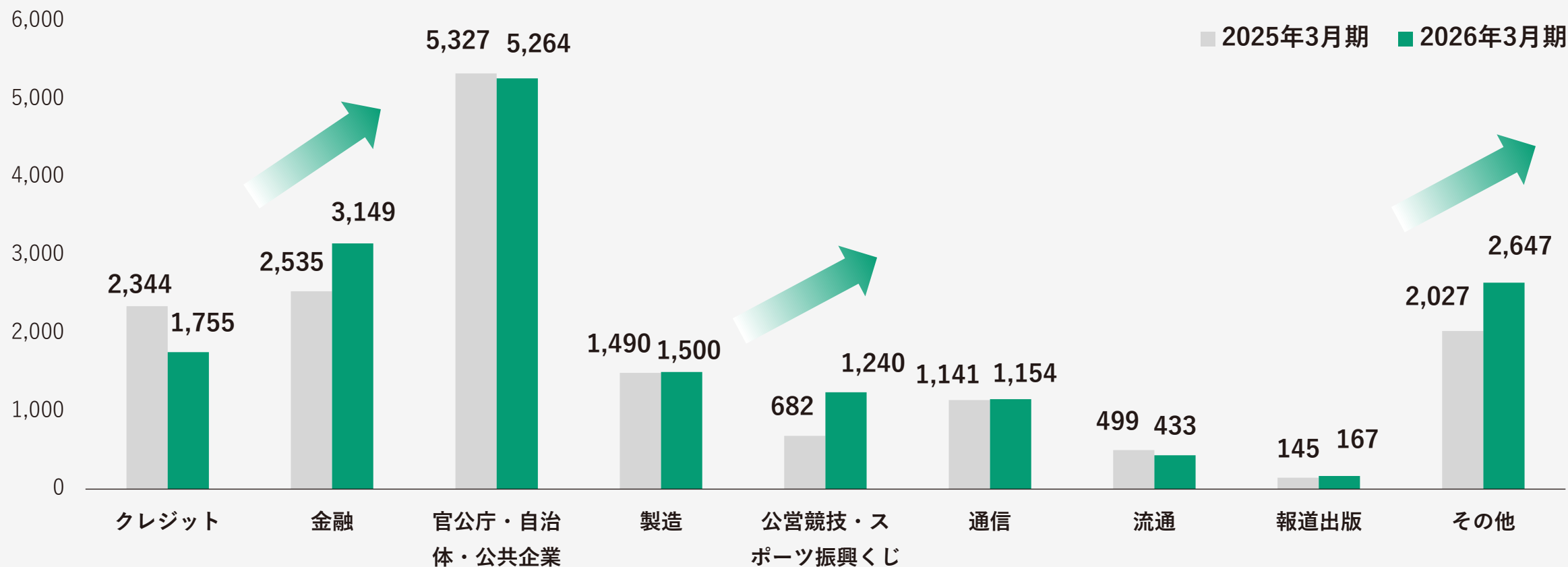
(百万円、%)

	2025年3月期		2026年3月期					
	実績		期初予想※		実績			
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	増減率 (前期比)	増減率 (予想比)
売上高	16,194	100.0	17,100	100.0	17,314	100.0	6.9	1.3
売上総利益	3,846	23.8	4,060	23.7	4,077	23.5	6.0	0.4
販管費	2,009	12.4	2,130	12.5	2,063	11.9	2.7	△3.1
営業利益	1,836	11.3	1,930	11.3	2,014	11.6	9.7	4.4
経常利益	1,898	11.7	1,990	11.6	2,043	11.8	7.6	2.7
税金等調整前当期純利益	1,872	11.6	1,990	11.6	2,120	12.2	13.2	6.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,316	8.1	1,350	7.9	1,511	8.7	14.8	11.9

2. 業種別売上高

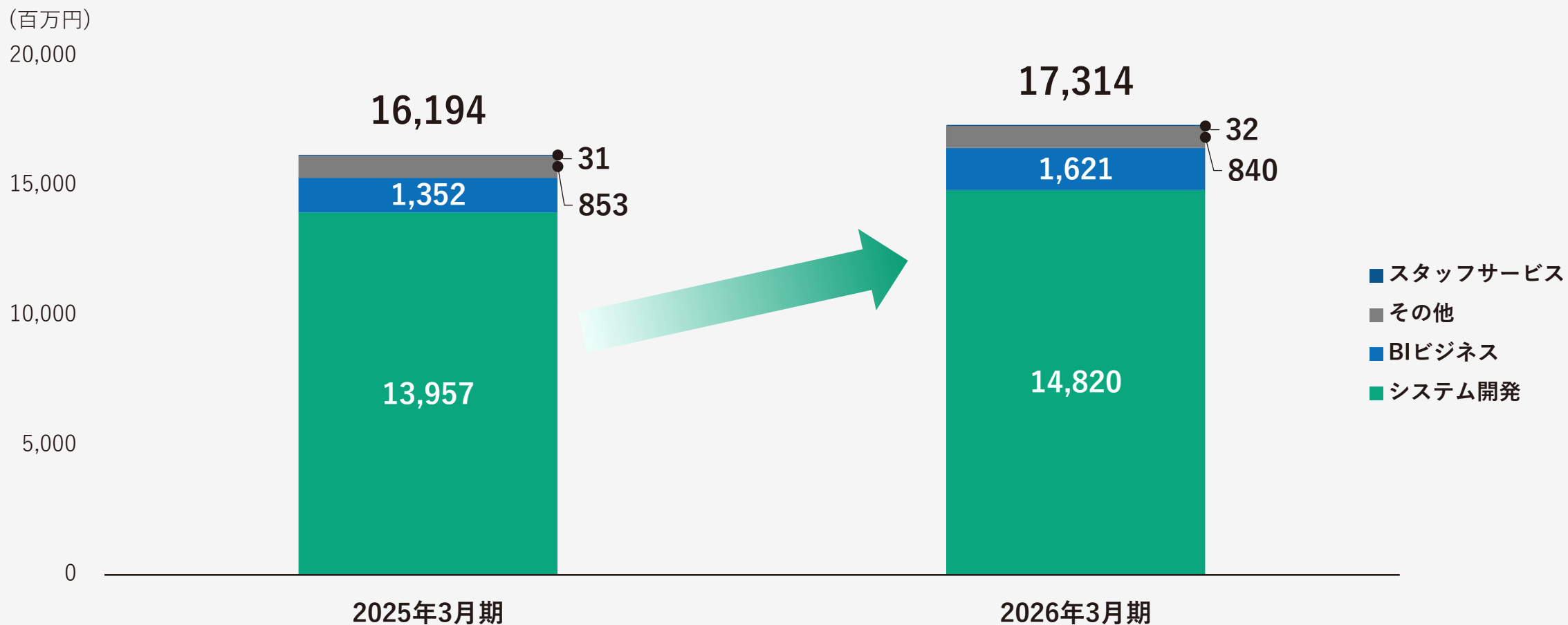
- 金融、公営競技・スポーツ振興くじ向けが好調に推移、官公庁・自治体・公共企業向けも前期並みに推移
- その他事業では不動産向けにてDX関連サービスが大きく伸長
- クレジット向けは前期に開発が集中していた反動により減少

(百万円)



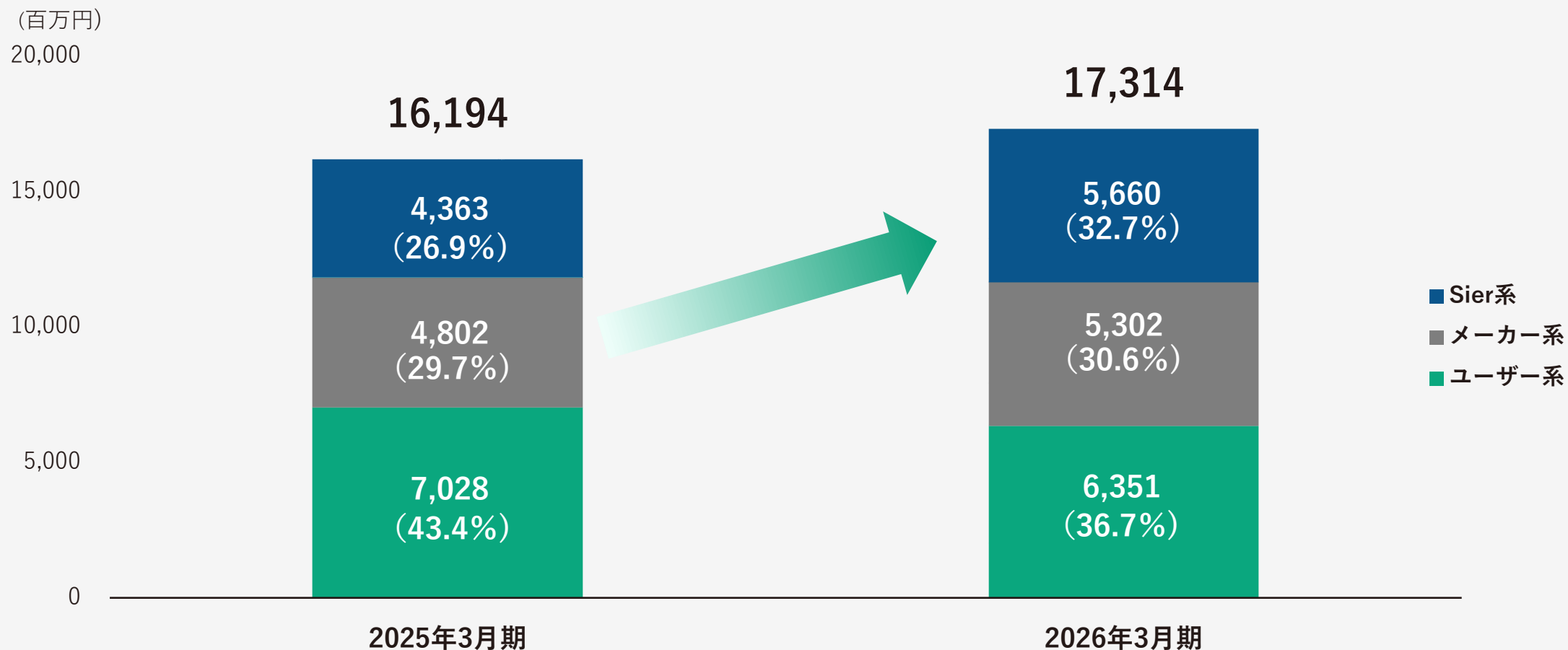
3. 事業別売上高

- 「コア事業」を支える金融、公営競技・スポーツ振興くじ向けシステム開発が好調に推移
- BIビジネスでは、データ活用基盤構築等の受注が大きく伸長



4. 契約先別売上高

- メーカー系にて公営競技・スポーツ振興くじ向けが好調に推移
- Sier系にて金融向けが好調に推移



5. 2027年3月期 業績予想（連結）

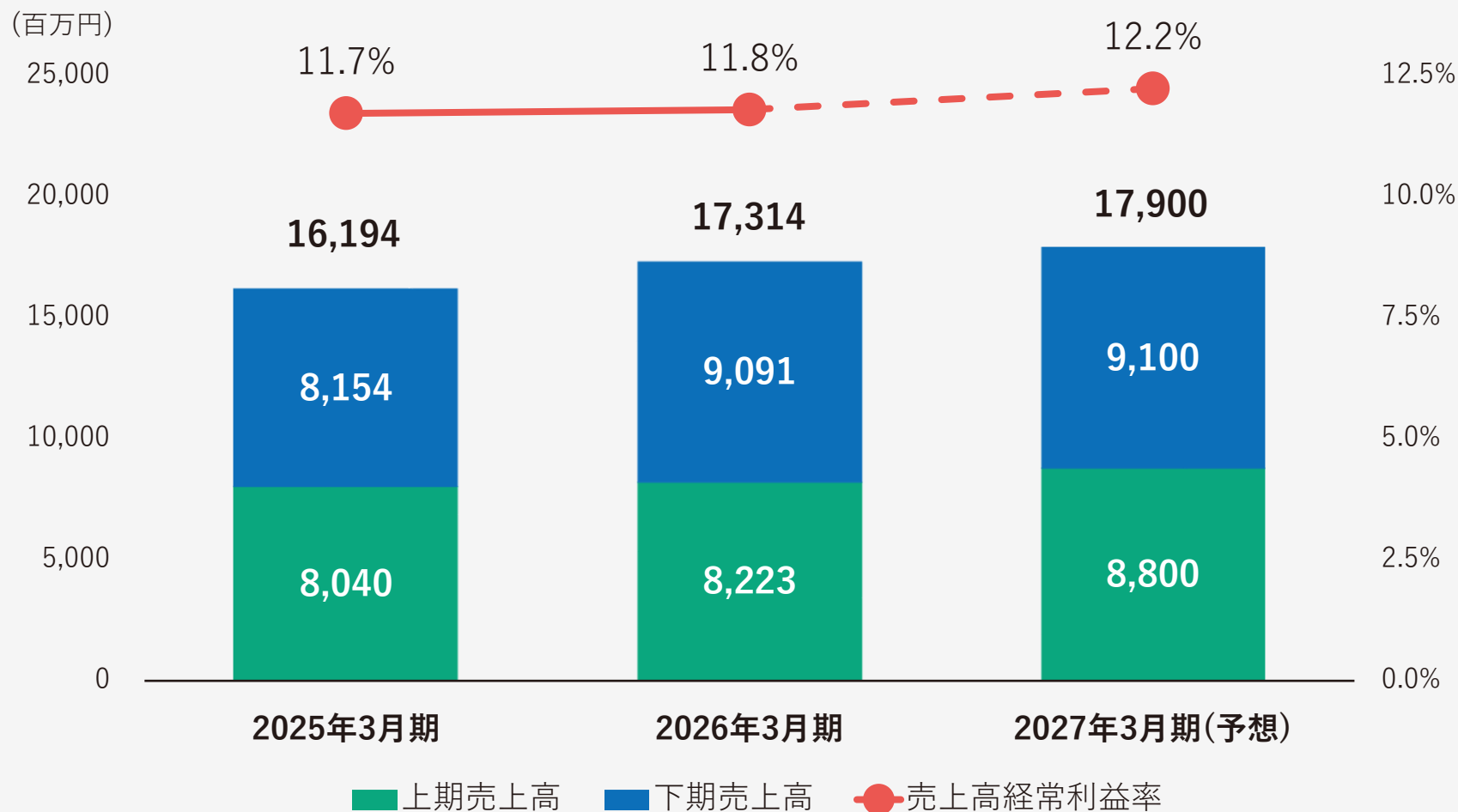
- コア事業の拡大やAI・クラウドなど先端技術を活用したサービスの拡大により、売上高は約3.4%の伸長を見込む
- 「人材・組織力の強化」の施策として継続した賃上げや新人・中途採用の強化など人的資本への投資を推進
- 通期計画では6期連続して増収増益を目指す

(百万円, %)

	2026年3月期		2027年3月期		
	実績		予想		
	金額	売上比	金額	売上比	増減率
売上高	17,314	100.0	17,900	100.0	3.4
売上総利益	4,077	23.5	4,409	24.6	8.1
販管費	2,063	11.9	2,259	12.6	9.5
営業利益	2,014	11.6	2,150	12.0	6.8
経常利益	2,043	11.8	2,190	12.2	7.2
税金等調整前当期純利益	2,120	12.2	2,190	12.2	3.3
親会社株主に帰属する当期純利益	1,511	8.7	1,540	8.6	1.9

6. 売上高、経常利益率の推移

- 売上高年平均成長率は5.2%、売上高経常利益率は生産性の向上等により0.4ポイントの上昇を見込む



* 本資料についてのご注意

本資料は、当社の業績および今後の業績見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に掲載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

株式会社クロスキャット
<https://www.xcat.co.jp/>

お問い合わせ先
xcat_ir@xcat.co.jp